

平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本風景街道「野町・弥生誘い街道」魅力発信事業	事業経緯	新規	実施体制	後援	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	調査、資料収集	

1. 事業目的

一般国道157号に接する金沢市野町・弥生地区は、全国137ルートが登録されている「日本風景街道」の一つであり、寺院群や茶屋街、広見など数多くの地域資源が存在する。しかし、発信力が弱く、観光客が一部施設(西茶屋街や忍者寺)に集中し地域全体の良さが伝わっていない現状を踏まえ、北陸新幹線金沢開業で首都圏からの観光客が大幅に増加しているこのタイミングをとらえて、地域の魅力を発信することを目的とする。

2. 事業実施体制

主催：金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会
後援：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

1. 地域の魅力発信ワークショップの開催

テーマ：「野町・弥生の魅力と情報発信 ～北陸新幹線開業効果を踏まえて～」
日にち：平成27年6月29日(月)
会場：野町公民館
参加者：20名

2. 観光客向けアンケート及び満足度調査の実施

場所：「六斗の広見」街道
内容：認知度、野町・弥生地区で行ってみたい施設等
回答数：116件

3. 地域の魅力を発信するパンフレットの作成

ワークショップ、アンケート調査等の結果を取りまとめ、観光パンフレット(地域の魅力を発信するマップ)の作成に向けた基礎資料を収集。
2つのコースを選定し、巡検を試行。
・松尾芭蕉ゆかりの地を巡るコース
・保存樹を巡るコース

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

当該地域は、日本風景街道の取り組みや歴史的建造物等の保存活動に地域を挙げて取り組む土壌ができており、本事業によって、今後さらに地域の一体感の醸成やそれによる地域活動の活性化が期待できる。
また、アンケートや満足度調査の実施によって、隠れた地域の魅力の掘り起こしや今後の課題等も発見できるため、それらを反映したパンフレットの作成による情報発信効果は極めて高い。PDCAのサイクルによる継続的な取り組みとして、地域が主体的に、継続的に管理運営できる仕組み作りも可能であり、一定の効果が見込める。



ワークショップの開催



アンケート実施実施
(「六斗の広見」街道)



パンフレット(マップ)のイメージ